



2020年5月13日

各位

会社名 雪印メグミルク株式会社  
代表社名 代表取締役社長 西尾 啓治  
(コード番号 2270 東証第一部・札証)  
問合せ先 広報IR部長 渡邊 健太郎  
(TEL 03-3226-2124)

### 雪印メグミルクグループ「グループ中期経営計画 2022」の策定について

雪印メグミルクグループは、本日開催の取締役会において、「グループ長期ビジョン 2026」の第2ステージの実行計画として「グループ中期経営計画 2022」を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 「グループ長期ビジョン 2026」における位置づけ

「グループ中期経営計画 2022」は、「グループ長期ビジョン 2026」の取組み期間(2017年度～2026年度)における第2ステージの実行計画として推進します。

	第1ステージ (2017年度～2019年度)	第2ステージ (2020年度～2022年度)	第3ステージ (2023年度～2026年度)
位置づけ	Transformation (変革)の始動 グループ経営の始動・推進	Transformation (変革)の加速 グループ経営の展開強化	Renewal (進化)へ グループ経営の加速・進化
役割	<ul style="list-style-type: none"><li>収益基盤の複数化、</li><li>キャッシュフローの最大化</li><li>生産体制進化への着手</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>グループ収益基盤の確立</li><li>生産体制進化の本格始動</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>4事業分野における</li><li>収益の安定的創出</li><li>生産体制進化の加速</li></ul>
中期経営計画	グループ中期経営計画 2019	グループ中期経営計画 2022	

## 2. 「グループ中期経営計画 2022」(2020 年度～2022 年度)

### (1) 取組みの柱

「4つの事業分野における収益基盤の確立」に向けて、「生産性改革の推進」と「事業構造改革の断行」を進め、「Transformation(変革)の加速」を実現するために「生産体制進化の本格始動」を戦略の柱とします。

### (2) 事業分野別の戦略

乳製品事業分野	① 家庭用バターを生産・販売拡大 ② チーズ事業の戦略的拡大
市乳事業分野	① ヨーグルト・デザート事業の戦略的拡大 ② 牛乳類事業の構造改革※
ニュートリション事業分野	① 粉乳事業(国内・海外)の競争力強化 ② 機能性食品事業の利益創出
飼料・種苗事業分野	① 飼料事業の効率化・高品質化 ② 種苗事業の戦略的拡大

※ 2026 年度末までに牛乳類事業の営業利益黒字化を達成します。

### (3) 基盤となる機能戦略

- ① 事業戦略に基づくTransformation(変革)とRenewal「生産体制の進化」の実現
- ② 「ものづくり」の強化と新たな価値創造
- ③ グループ経営の推進によるグループ総合力の強化
- ④ グループの持続的発展に向けた取組み

### (4) 中期目標経営指標

経営指標	2022 年度目標値
連結売上高	6,400 億円
連結 EBITDA	410 億円
連結営業利益	220 億円

### (5) 財務指標の目処

経営指標	2022 年度の水準(目処)
連結 ROE	8% 以上
連結自己資本比率	50% 以上
連結配当性向	20%～30%
連結有利子負債残高	780 億円

3年間の連結投資総額は 860 億円を目処とします。

### 3. 特記事項

雪印メグミルクグループ「グループ長期ビジョン 2026」および「グループ中期経営計画 2022」の説明資料につきましては、以下の弊社ウェブサイトでご覧頂けます。

<https://www.meg-snow.com/ir/strategy/>

以上

本資料に記載されている業績目標などの将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、業況の変化等により、本資料の予想数値と異なる場合があります。